ISO RECALIBRATION FOR HELIUM HELIUM の ISO リキャリブレーション

本文書では、HELIUM ベースのカメラをはじめとした RED の ISO キャリブレーションの変更を説明します。

DEFINITION 定義

ISO 感度とはカメラセンサーがどの程度弱い光までを記録できるかを定義づけるものです。シャッター 感度同様に、単位は 1:1 で露出の増減に相互関連があります。ISO 400 から ISO 800 への増加は 1 段階感度が高くなることを示します。実際のところ、ISO がより高いということは、薄暗い風景は画像では明るくなります。

RED VS. OTHER CAMERAS RED VS.他のカメラ

RED と他のカメラとの主要な相違点は、画像データに ISO が適用された場合です。他のカメラでは、ISO が高度であるということは一般的に録画前に電気信号を増幅し、フィルターをかけるということです。実質上、ISO を RAW データに焼きこむことです。RED では、RAW ファイルとして保存される前にオリジナルの信号が増幅されないまま保持されます。考え方としては、センサーから可能な限り録画する、またポストプロダクションにおいて露出の調節の柔軟性を最大化するということです。その結果として、ISO の選択に関わらず、フル 16+ stop ダイナミックレンジがキャプチャされ、ISO は露出後に特定できます。

しかしながら、ISO はポストプロダクションで調整できるとはいえ、ISO がアパーチャー、シャッター速度および光の選択を通じて露出の考え方をコントロールします。実際のところ、より高度の ISO の露出はクリッピングのある光彩部分に対する備えとなり、光彩部分がクリッピングしてしまった場合でも一般的にクリッピング部分との変わり目がなめらかになります。同様に、より低い ISO の露出はノイズの出現を減少させます。

ISO RECALIBRATION ISO リキャリブレーション

6.4 beta firmware から有効となり、HELIUM センサー搭載 RED カメラは照度計とより適合し、全体的な 露出品質を向上する 新 ISO キャリブレーションをそなえています。 そのため、HELIUM カメラは以前のセンサーと比較して、一段階明度 の高い画像の描写ができます(同一 ISO、 T-stop、 シャッター 速度に設定時)。 例えば、今では ISO 400 は過去の ISO 800 と 同様の明度を表示できます。

EXPOSURE MATCHING 露出のマッチング

HELIUM と HELIUM 以外の RED カメラ間で露出をマッチするには、カメラの ISO 感度を他のカメラと比較して 1 ストップ減少させる、もしくはお持ちの HELIUM ベースカメラの「Menu>Image>ISO」の中の「Use new ISO Calibration for HELIUM Sensor」ラベル・チェックボックスのチェックを解除します。 通常どおり、 RED では ISO 800 を露出の開始点として使用し、T-stop と光または ND フィルタをマッチするように調整することを推奨します。

1 | RED DIGITAL CINEMA